

事務事業名 東町地区計画道路整備事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1731

施策：	27	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	--
基本事業：	02	道路の整備	担当部	建設部
基本事業の成果指標	道路の整備・改良延長（計画期間の累計） 道路の整備、改良により安全性、利便性が向上した箇所数（事業完了箇所数）		担当課	土木課
			担当係	土木整備担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成27年度 ~ 平成30年度		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
東町土地区画整理事業組合に対して			平成29年度 不動産鑑定、補償調査、分筆業務 平成30年度 公共施設管理者負担金の支払い 用地買収、補償 地区計画道路整備工事						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			東町土地区画整理事業に伴う公共施設管理者負担金の支払いや地区計画道路工事を行うことで事業の進捗を促し、事業地区を含めた地区の円滑な交通環境を確保する。						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
道路の整備延長		m	0	339					
5. コスト									
事業費		計	千円	1,407	102,518				
		国	千円	800	44,700				
		県	千円	0	0				
		地方債	千円	0	46,300				
		その他	千円	0	0				
		一般	千円	607	11,518				
正職員人工数		人工	0.5	1					
正職員人件費		千円	3,998	8,089					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	5,405	110,607					
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		H29.12.15土地区画整理組合の設立 H31.1末に地区計画道路整備完了							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	< 状況 > < 原因 > < 課題 >					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
都市計画用途地域の見直しによる土地利用									